

## 安原 秀



### 専門とする分野：

建築設計  
コーポラティブ住宅のコーディネート

### 所属：

OLA(Own Life Assist)の会世話人代表  
いえしえん(都市・建築設計協同組合)  
アドバイザー

### 経歴：

1961年 大阪大学 工学部 卒業  
1970年 設計事務所ヘキサ 開設  
1976年 都住創 提唱  
2009年 OLAの会 提唱

## 団地再編のイメージ

団地には昭和48年から10年間、出来上がったばかりの高層市街地住宅に住んだ。住棟が囲む中庭で子供を遊ばせている母親たちを窓から見下ろせる都心の良い居住空間だった。駐車場面積が少ないよき時代だったのだ、やがて団地内の使えるところは車で溢れることになる。

住棟は南北軸の中廊下型で40㎡の2DK住戸が10ユニット×2並んでいた。バルコニーはなく広縁程度のサンルームがついていたが、基本の平面は郊外中層の片廊下型と同じだった。それまで中廊下は鬱陶しいものと考えていたが、廊下がさほど長くないので、両側に並ぶDKの窓からかいま見える各戸の生活に囲まれて、吹きさらしの片廊下よりもよほど安心できる、階段室型に近いのはむしろこちらではないかと知った。ただ窓は小さくて頑丈な鉄格子が嵌っている、プライバシーと防犯は厄介なものだと思っていた。透明ガラスをはめた大きな窓でも方法はいくらでもあると思うようになったのはもっと後からだ。家の中のしつらは満足ではないがやむをえないのでサンルームに床を貼って、床下にはずした建具を格納する程度で使っていたが、やがてあちこちを改造することになる。退去時原状回復の規定は気になるが今の生活が大事だと吹っ切った。壊したところは直せばよいと考えることが出来たのは家を作る仕事をしてきたからだ。どうしようもなかったことのひとつが台所の換気で、屋上のファンにつながったダクトからの換気口がDKについていて、全館一体システムで朝夕の一定時間のみ運転された。勤労者は誰もが同じ時間に食事をするのかと憤ったが、供給者が意識しないままに思考停止状態に陥ってしまうことを学んだ。各階ごとの輪切りではあるが親しい付き合いができて、ときおり家を訪ね合ううちに頭の中では住まい方調査をしていた。みんなそれぞれの工夫を40㎡の中に納めてはいたが違和感はあちこちに見える。話し合っているうちに都住創(都市住宅を自分たちの手で創る会)で都心のコーポラティブ住宅をつくることになった。居住者も計画者も一生懸命で、両者がともに自分の考えを実現したと思えるような関係で多くの家をつくった。大切なのは居住者が自分の思いを具体化するには、空間的にも金銭的にも共同者との協調がないと成立しないことを知っており、計画者は調整にむけた提案をくりかえしたことだった。

さて団地再編である。かつて経験した居住者の要求は新しいこれからのことに向けてのものであり、全員が自分の要求をもっていた。しかし再編では長い経過を経て慣れた現実のこれからのことであり、誰もが自らの要求を自覚しているとは限らない、しかもステークホルダーがたくさんいる。ここの困難の切り開きに最も注目したい。計画者はまず地域内外の居住者と心を重ねておいて発想をはじめないといけないと思う。人々の思いを知ったことで深まり、カウンター的に提案する柔軟さをもっていないといけないし、人々の思いの把握の仕方が本物であることが大切だ。そして居住者が生き様を変えることを問いかける、目標は一点、エネルギーを使わない反俗の、考える生活に喜びを感じるのだが、理屈ではすまない覚悟を強いることになる。周りが同じ方向を向いてそこに希望が見える状況をいかにつくるかだが、出来るだけ小さい範囲で完結する考え方を基本に簡明なものをめざすのだろう。

そのために我々は「やりたいこと・やれること・やらねばいけないこと(やってはならないこと)」の仕分けの照準をいま一度しっかりと定めておかねばならない。

### 2011年1月以降の業績（発表論文・著書など）

#### OLA セミナー (2011～2012)

- ・ハバナ（キューバ）を歩く—低エネルギー・高度文明社会を確認する—
- ・美しい両棲集落—インドネシア・カンボンプロック村—
- ・持続可能な住まいづくりを考える—瀬戸内・祝島からの発信—
- ・家族総幸福度 (FGH) の高いプータンとフィンランドに学ぶ実践
- ・ドイツの減築・住宅団地再生
- ・「軍艦アパート」（大阪市営下寺・日東住宅）の変遷から都市居住の原点を学ぶ
- ・現代社会とLISA（リトル・インプット・サステイナブル・アグリカルチャー）運動
- ・農業しながら映画をつくる
- ・田舎暮らしの苦楽を通して考える
- ・健康情報に振り回されない食生活は、DNA が知っている
- ・子育てに愛情と自信につながるお産を
- ・地方政府をつくろう—滋賀県守山市でのこころみから—

#### OLA 出版

- ・昭和 10 年代の時空（写真集）

#### 『関西大学 戦略的研究基盤 団地再編 プロフィールシート』

執筆：安原 秀

本リーフレットは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「集合住宅“団地”の再編（再生・更新）手法に関する技術開発研究（平成 23 年度～平成 27 年度）」によって作成された。

#### 関西大学

先端科学技術推進機構 地域再生センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号  
先端科学技術推進機 4F 団地再編プロジェクト室

Tel : 06-6368-1111 (内線:6720)

URL : <http://ksdp.jimdo.com/>